

新潟県空手道連盟 選手等選考規程

〔目的〕

第1条 この規定は、新潟県空手道連盟における国民スポーツ大会（以下、国スポという）等、出場選手の選考基準を定め、選出にあたり公平な選抜を図ることを目的とする。

〔選考基準〕

第2条 北信越空手道選手権大会（以下、北信越大会という）・北信越国民スポーツ大会空手道競技会（以下、北信越国スポという）に出場できる者は、新潟県国民スポーツ大会予選会（以下、国スポ予選会という）において組手選手上位2名（開催県は別枠あり）、形選手は要項に記載の人数とする。

北信越大会・北信越国スポ組み合わせは、予選会成績上位から順に新潟県枠の①枠②枠にエントリーする。但し特別な理由により変更する場合は、理事会の承認を得る事とする。

- 2 国スポに出場できる組手選手は、国スポ予選会優勝者が選出される。国スポに出場できる形選手は、北信越国スポにおいて新潟県が国スポ出場枠を得た場合、出場権を得た選手が選出される。
- 3 国スポ予選会、北信越大会の対象選手で出場を予定していた者が、特別な理由（公務・急病・事故等）で出場出来なくなった場合、理事会で、その選手が当該予選会等参加選手を含めた上で、選考に値するか否かを審議し選手を選出する。審議の結果、最終選考試合を行うこともある。
- 4 全日本選手権大会（以下、全日本という）個人戦に出場できる者は、新潟県空手道選手権大会（以下、県大会という）成年男子有段者組手及び女子組手に優勝した選手を選出する。また、全日本団体戦は、本年度県大会出場選手の中から選出する。形選手は北信越地区協議会より推薦される。
- 5 申し込み期限内において、なんらかの理由により欠場欠員になった場合は、北信越大会・国スポ・全日本とも次点の者を選出する。
- 6 （公財）全日本空手道連盟（以下、全空連という）強化選手選考会（シニア）に出場できる者は、原則として北信越大会出場選手、本連盟強化指定選手の中から、北信越地区協議会へ推薦する。（北信越地区協議会が選出し全空連に参加申し込みをする。）
- 7 上記大会（北信越大会・国スポ・全日本・強化選手選考会）への出場選手は、各大会の出場資格を満たしている事とする。（全空連個人会員登録、新潟県空手道連盟所属者、全空連公認段位取得者、対象年齢など）
- 8 選考に於いて、何らかの理由により上記選考基準に記載されていない事案が発生した場合、理事会にて審議し決定するものとする。

〔選手の決定〕

第3条 選考基準により選出された選手は、各予選会または最終選考会終了後に強化部より理事会に推薦され、理事会の審議により決定する。

- 2 理事会が開催できない場合は、選考基準に基づき常任理事会で決定する。その場合は、事後に開催される理事会で事務局より報告される。

〔規定の改正〕

第4条 この規定の改正は、理事会において、その決議に基づき成立する。

- (附則) この規定は、平成16年4月22日より施行する。
- (附則) この規定の改正は、平成17年12月16日より施行する。
- (附則) この規定の改正は、平成20年4月7日より施行する。
- (附則) この規定の改正は、平成20年12月7日より施行する。
- (附則) この規定の改正は、平成21年4月15日より施行する。
- (附則) この規定の改正は、平成22年3月26日より施行する。
- (附則) この規定の改正は、平成24年3月25日より施行する。
- (附則) この規定の改正は、平成25年1月29日より施行する。
- (附則) この規定の改正は、平成26年2月15日より施行する。
- (附則) この規定の改正は、平成29年4月1日より施行する。
- (附則) この規定の改正は、令和2年4月1日より施行する。
- (附則) この規定の改正は、令和7年5月6日より施行する。